

# 特別記念公開講演会

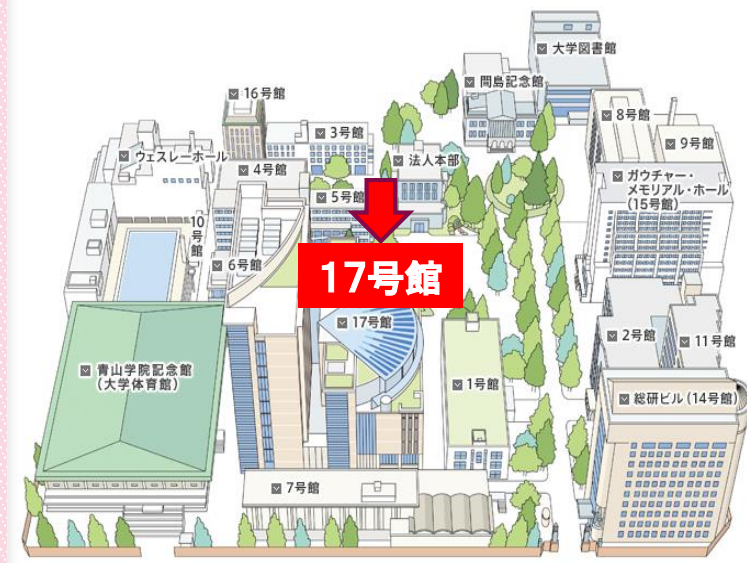
大学経済学会との共催で恒例となった公開講演会は、毎年開催時に最もタイムリーな政治経済情勢に対しての解説とその将来展望などを的確かつ示唆に富んだお話をいただける、各界の著名な講師を招聘して開催しています。

**聴講無料**

**日時** 2018年9月23日(日)  
14時00分～15時30分

**場所** 青山学院大学 青山キャンパス

**教室** 17号館 5階 17511教室



表参道駅 B1出口 徒歩3分  
 渋谷駅 宮益坂口 徒歩8分  
 東京都渋谷区渋谷4-4-25

現代中国を知るトップジャーナリストによる

「急変する中国と日本そしてアジアは」(仮題)

とみざか さとし  
**講師 富坂 聰 氏**  
 拓殖大学海外事情研究所 教授



### ■講演テーマ概要について

日本が頭を悩ませている、日米中露プラス朝鮮半島情勢など複雑な経済外交防衛問題を絡め、今回は特に現代中国問題のエキスパートである富坂聰氏をお招きして、日中問題を中心に現在問題となっている多くの事象の解説と同時に、日本の課題と日本はどうすべきか、本質を突いたご講演をお願いすることにいたしました。聞き逃せない内容となりますので、皆様ご友人ご家族にもお声掛けいただき、万象繰り合わせてご参集ください。なお、会場は満席となる見込みですので早めのご着席とご静粛にして頂きますようお願い申し上げます。

### (略歴)

1964年、愛知県生まれ。1980年に単身台湾に渡る。中国語を学習した後に中国留学。北京語言学院を経て北京大学中文系に進む。1988年、同校中退。帰国後、『週刊ポスト』記者。1994年、第一回21世紀国際ノンフィクション大賞(現在の小学館ノンフィクション大賞)優秀作を「龍の『伝人』たち」で受賞。作家活動に入る。1997年より『週刊文春』記者。2002年に再び独立。

### (主な近著)

『中国という大難』(新潮文庫)  
 『中国の論点』(角川Oneテーマ)  
 『中国人民解放軍の内幕』(文春新書)  
 『中国の地下経済』(文春新書)  
 『トランプVS習近平』(角川書店)  
 『中国がいつまでたっても崩壊しない7つの理由』(ビジネス社)